

# 通 告 質 問 一 覧 表

(平成29年12月定例市議会)

順 位		通 告 者	項 目 及 び 要 旨
発言	受付		
1	10	2 番 平 松 賢 司	<p>1 農業振興について</p> <p>(1) 本市の農業の主要作目となっているぶどうの栽培振興について</p> <p>① 後継者不足から、ぶどう栽培農家の育成、推進が求められているが、農家数・栽培面積の推移はどうなっているか</p> <p>② ぶどうの振興対策の拡充を求める</p> <p>③ 市として、ぶどう園の圃場の造成、基盤整備に対する補助制度の拡充をすること。特に、長期借入金制度と利子補給を拡充すること</p> <p>④ ぶどう棚設置の資金借入金への利子補給を増額すること</p> <p>2 ごみの個別収集の実施について</p> <p>(1) ごみ出しが困難な世帯への個別収集の実施を求める</p> <p>① ごみ出し困難世帯がどのような状況にあるのか実態調査を求める</p> <p>② 対象者の基準をつくり、行政が責任を持って対応すること</p>
2	7	3 番 伊 藤 泰 樹	<p>1 市内中学校の部活動について</p> <p>(1) 市内中学校における部活動の選択肢の不公平の是正について</p> <p>① 市内中学校の部活動について現状と課題を問う</p> <p>② 文化系の選択肢が高梁中学校以外にないことに対する認識を問う</p> <p>③ 一部の運動系部活動においては、学校の垣根を越えた活動が見られるが、市内中学校全体を対象として、学校の垣根を越えた文化系の部活動の可能性について問う</p> <p>2 高梁市立幼稚園、こども園、保育園、小・中学校の学用品、制服、体操服について</p> <p>(1) 高梁市立幼稚園、こども園、保育園、小・中学校の学用品、制服、体操服の統一化について問う</p> <p>① 高梁市には現在幼稚園が11園、こども園が2園、保育園が4園、小学校が15校、中学校が6校あるが、制服、体操服のベースを統一できないか</p>

順位		通 告 者	項 目 及 び 要 旨
発言	受付		
2	7	3 番 伊 藤 泰 樹	<p>② 学校・園の統廃合に起因する学用品、制服、体操服の購入に関して、補助金交付要綱の変更も含めた、高梁市の保護者負担について考え方を問う</p> <p>3 スクラム作戦（高梁市要支援児連携支援体制）について</p> <p>(1) スクラム作戦の対象拡大について</p> <p>① スクラム作戦の内容と実績、現状、課題について問う</p> <p>② スクラム作戦は高梁市要支援児連携支援体制のことだが、要支援児のみならず高梁で育つ子供全員に対して連携支援が望ましいと考えるが、市の方針を問う</p> <p>4 高梁市立幼稚園と小学校のあり方について</p> <p>(1) 高梁市の今年度の入園申込案内に設置及び廃園または休園の基準が新しく加筆された。その内容の真意を問う</p> <p>(2) 市立幼稚園の中で、小学校と併設または一体施設で運営されている8園の運営事業費を問う</p> <p>(3) 幼稚園・小学校併設型または一体型の学校・園についての高梁市の方針を問う</p>
3	3	11 番 宮 田 好 夫	<p>1 新年度予算について</p> <p>(1) 一般会計予算の総額はどれぐらいか</p> <p>(2) 交付税の見込み額はどうか</p> <p>(3) 地方税の見込み額はどうか</p> <p>(4) 重点施策や拡充する事業は何か</p> <p>(5) 縮減・廃止される事業はあるのか</p> <p>2 財政の見通しについて</p> <p>(1) 平成 29 年 3 月に示された高梁市財政の見通しによる財政シミュレーションによると、平成 30 年度歳入では地方税が落ち込んでいるが、この要因は何か</p> <p>(2) 一方で地方債は伸びているが、どのような事業があるのか</p> <p>(3) 地方債の発行額は平成 31 年度から減額されている。これは大型事業が終わったと考えてよいのか</p> <p>(4) 普通建設事業費も平成 31 年度から縮減されているが、この要因は何か</p> <p>(5) その他の歳出の平成 30 年度は、前年度より半額以上削減されている。どのような項目が削減されるのか</p> <p>(6) 基金残高は平成 27 年度をピークに減少している。基金を取り崩して財政運営をせざるを得ないと見てよいのか</p>

順位		通 告 者	項 目 及 び 要 旨
発言	受付		
3	3	11 番 宮 田 好 夫	<p>(7) 平成 28 年度決算で経常収支比率が 94.2%と悪化していた。これは想定内の事だったのか</p> <p>(8) さらなる事務の効率化や民間委託などの推進を図るとあるが、具体的にはどのような考えがあるのか</p> <p>(9) 決算審査時にさらなる行財政改革が必要とあったが、どのような内容で進めていくのか</p>
4	8	7 番 石 井 聡 美	<p>1 がん予防について</p> <p>(1) がん検診の受診率は昨年度と比べて向上しているか。受診率の推移を問う</p> <p>(2) 受診率向上のために、本年度から新たに行っている施策はあるか</p> <p>(3) 米国疾病予防管理センター（CDC）が、乳がん、子宮頸がん、大腸がんについて、受診率向上に科学的根拠がある検診対象者へのアプローチ方法として推奨している、手紙や電話などによる勧奨・再勧奨（コール・リコール）、パンフレットやニュースレターなどスモールメディアの利用、医療従事者による健康教育や啓発など 1 対 1 の教育は、高梁市で実施されているか。されていないのであれば、導入を考えるべきではないか</p> <p>(4) 飲酒と喫煙は、多くのがんのリスク因子になっている。特に喫煙については、学校教育の現場での喫煙防止教育が重要だと考える。本市教育現場での現在の取り組みを問う</p> <p>2 公共施設のスペース利用について</p> <p>(1) 高梁市役所 1 階の市民ホールと高梁市図書館の多目的室の、現在までの使用状況を問う</p> <p>(2) この 2 つのスペースは、高梁市が関与するイベントにしか貸さないことになっているが、市民が使いやすいよう使用条件を緩和すべきではないか</p> <p>(3) 他の公共施設のホールや講座室などについても、使いたくても使いにくいという声をよく聞く。より市民が利用しやすいよう、使用条件や料金などを見直すべきではないか</p> <p>3 成羽複合施設（仮称）について</p> <p>(1) 成羽複合施設（仮称）について、完成後の運営費の中には、現在の高梁総合文化会館のようなイベント開催費用は計上されるのか</p>

順位		通 告 者	項 目 及 び 要 旨
発言	受付		
4	8	7 番 石 井 聡 美	<p>(2) ホールの利用方法について、上質な文化に触れる機会をつくるのが寄付者の意向にも沿うのではないか。新施設の完成に伴い、高梁市全体の文化予算について、成羽複合施設（仮称）でのイベント開催も含めた見直しをすべきではないか</p> <p>4 高梁市郷土資料館について</p> <p>(1) 高梁市郷土資料館の現在の活用状況について問う</p> <p>(2) 展示の方法など、再考すべき時期にきているのではないか。旧小学校跡をものづくりの施設としてリノベーションしている神戸市の「北野工房のまち」や、東京都世田谷区の「世田谷ものづくり学校」、千代田区の「アーツ千代田3331」のような観光とアート、ものづくりの拠点として利用すべきではないか</p> <p>5 高梁市図書館駐車場について</p> <p>(1) これまでも図書館駐車場の料金体系の見直しや利用状況、利用形態について質問をしているが、改善されている様子がみられない。現状をどのように認識しているのか</p> <p>(2) 来春の観光シーズンに向けて、備中松山城や展望台へのシャトルバスのパーク・アンド・ライドとして活用してはどうか</p>
5	4	1 番 森 和 之	<p>1 病児保育、病後児保育について</p> <p>(1) たかはしし病後児保育室の利用状況は</p> <p>(2) 成羽病院への開設は考えているのか</p> <p>(3) 高梁市街地での開設は考えているのか</p> <p>2 幼稚園、保育園、こども園の感染症予防対策について</p> <p>(1) 冬を迎えてインフルエンザの流行が心配される。各園で具体的な予防対策を行っているのか</p> <p>(2) 加湿空気清浄機はインフルエンザの蔓延予防に有効だと考えるが、現在設置している園はあるのか</p> <p>(3) 各教室に設置してほしいと考えるが可能か</p> <p>3 中学校の運動部活動について</p> <p>(1) 部活動の活動時間について、どのように考えているのか</p> <p>(2) 部活動顧問の選任に一定の基準はあるのか</p> <p>(3) 教師の負担の軽減にもつながる外部指導者の採用は考えられないか</p> <p>4 ききょう緑地河川整備の可能性について</p> <p>(1) ききょう緑地の河川敷が整備されているが、市としてこれからの整備をどのように考えていくのか</p>

順位		通 告 者	項 目 及 び 要 旨
発言	受付		
5	4	1 番 森 和 之	<p>(2) ききょう緑地は駐車場スペースもあり、ドッグランも含めた市民の憩いの場に整備できないか</p> <p>5 山田方谷記念館（仮称）の建設について</p> <p>(1) 場所、時期など具体的な考えはあるのか</p> <p>(2) 旧高梁中央図書館跡をリノベーションする考えはないか</p>
6	1 3	5 番 石 部 誠	<p>1 町内会支援制度について</p> <p>(1) 今年度実施の町内会支援制度の状況について問う</p> <p>① 支援制度の申請や活用の状況は</p> <p>② 予算不足の事業もあると聞いているが、現状と今後の措置は</p> <p>③ 支援制度により町内会活動は活発になったのか</p> <p>(2) 運営困難な町内会や町内会未加入市民へのサービスについて</p> <p>① 町内会とは何か、市との関係をどのように考えているのか</p> <p>② 町内会運営に支障をきたしている小人数、高齢化が進んだ町内会や、町内会に属さない市民へのサービスの向上計画を持つべきではないか</p> <p>③ 学校の統廃合や立地適正化計画により福祉施設や企業の一部が市街地に集中し、周辺地域は過疎がより進行すると考える。市民生活が今後も維持できるよう支援制度の充実を求める</p> <p>2 税金の滞納整理について</p> <p>(1) 税の徴収において市民に寄り添った対応を求める</p> <p>① 税金の滞納整理はどのような目標と体制で行われているのか。また、その進捗状況と成果は</p> <p>② 徴収のための具体的な対応策は</p> <p>③ 市民から滞納整理の手順や市の対応に対する苦情はないか</p> <p>④ 県の滞納整理機構への委託基準は</p> <p>⑤ 税金の滞納は犯罪なのか</p> <p>⑥ 差し押さえの基準と実行と解除について</p> <p>⑦ 行政での納税相談時に第三者が立ち合い拒否される根拠は</p> <p>⑧ 個々の納税者の生活環境や条件に寄り添い、支払い可能な計画をもって対応すること</p>

順位		通 告 者	項 目 及 び 要 旨
発言	受付		
7	6	6 番 三 村 靖 行	<p>1 スポーツ振興について</p> <p>(1) 本市出身の平松政次さんが野球殿堂入りを果たされたことで、神原スポーツ公園野球場の名称変更はできないか</p> <p>① 今年2月に野球界最高の荣誉である野球殿堂入りをされ、このことを次世代に末永く伝え顕彰することが大事であり義務でもあると考える。そこで神原スポーツ公園野球場の呼び名を「平松政次球場」に変更し、全国にアピールしたらどうか</p> <p>② 神原スポーツ公園野球場を中心に毎年開催している「平松政次旗学童軟式野球大会」は、今年度で24回を数えた。今年度は、県外から7チーム、全体で32チームの参加で県内屈指の規模の大会となっている。この大会を運営するために参加費をいただいているが、これだけでは厳しい状況にある。不足予算捻出のため関係者でチャリティを行って補っている現状を踏まえ、補助金の増額はできないか</p> <p>2 建設行政について</p> <p>(1) 道路管理について</p> <p>① 市道上に立木、竹、草が覆いかぶさって通行、通学に支障をきたしている状況が多く見受けられる。特に大雨、強風、降雪のあった後は、通行止めとなるケースがある。このことをどのように受けとめているのか</p> <p>② 地元からの舗装修繕の要望に応えられているのか。舗装修繕の優先順位を地域の現状に精通している市民センター等に任せることはできないか。また、市道の区画線が見えなくなり、安心して夜間通行ができない路線が多いが、復元しないのか</p> <p>(2) 平成29年度予算で建設事業費が前年度と比べて大幅な減額予算となっているが、来年度の予算はどのような見通しなのか</p> <p>(3) 毎年、年度初めに国・県に事業要望書を提出しているが、平成29年度の採択率、進捗率の見込みはどうなっているのか</p> <p>(4) 災害復旧工事等に関する未払い金について</p> <p>① この問題は社会的にも大きな影響を及ぼし、また議会では特別委員会まで設置して原因究明を行うなど大きく報道されている。組織に原因があると思うが、市として組織の責任度合いをどのように考えているのか</p>

順位		通 告 者	項 目 及 び 要 旨
発言	受付		
7	6	6 番 三 村 靖 行	3 小・中学校の校務員の人員配置について (1) 小・中学校の校務員について、人員配置されているところもあれば、されていないところもある。何を基準に配置されているのか。また、業務内容は何か
8	1 2	8 番 黒 川 康 司	1 酪農生産者への助成について (1) 高梁市の酪農生産者の状況を問う (2) 国の制度として、酪農経営体生産性向上緊急対策事業がある。この事業は、後継者などの労働負担を軽減するため、例えば、搾乳ロボットなどの機械装置導入に際して国庫補助金上限 3,000 万円（補助率 2 分の 1 以内）で購入費を助成するものである。この取りまとめ機関として、おかやま酪農協同組合が実施しているが、市として、国の補助金の残額部分について、助成を検討したらどうか 2 成羽地域の複合施設整備に伴う跡地について (1) 現在進められている旧成羽高校跡地の複合施設整備に伴う各保育所の跡地、また、成羽総合福祉センターに計画中の複合施設整備に伴う成羽地域局跡地及び文化センター跡地について、今後どのように活用を考えていくのか
9	5	12 番 小 林 重 樹	1 スポーツ関連施設の管理、運営と課題について (1) 来年 2 月に竣工予定の神原スポーツ公園総合スタジアムについて ① 名称は決まっているのか。また、愛称を募集するのか ② 管理運営について直営か指定管理に出すのか、市の考えを問う (2) 現在市内には 18 のスポーツ施設があり、多くの施設は老朽化が進んでいる。本市のスポーツ施策も踏まえ、今後どのように管理運営していくのか (3) 市と（一社）高梁市体育協会の関係と事業について、市が体協に委託している事業と管理施設はどのようなものがあるのか (4) 勤労青少年ホームも体協の管理施設に入っているのか。また、スポーツ施設として使用はできないのか (5) 国が基本計画を策定し、全国の市町村に少なくとも 1 つは設立しなさいと国の指定を受けた、総合型地域スポーツクラブの現況はどうなっているのか

順位		通 告 者	項 目 及 び 要 旨
発言	受付		
9	5	12番 小林重樹	<p>2 高梁市公共施設等総合管理計画について</p> <p>(1) 本年3月に全員協議会において示された公共施設等総合管理計画であるが、この方針に基づいた公共施設の再編に向けての取り組みは、現在どのようになっているのか</p> <p>(2) 公共施設等総合管理計画の策定には特別交付税の財源措置があったと聞かすが、再編に係る計画策定には何か財源があるのか</p> <p>(3) 各施設の統廃合を進める中で、各施設個々の評価はどのように行うのか</p> <p>(4) 公共施設等総合管理計画で施設の現状を調査したと思うが、保有施設の老朽化度はどのようになっているのか</p> <p>(5) 公共施設再編等の取り組みは非常に難しい問題である。公共施設のマネジメントという観点から、本庁内に専門的な部署の設置が考えられるが、そのことについて問う</p> <p>(6) これからの厳しい財政状況や人口減少の中、総合計画に掲げたまちづくりのため、地域や施設の特性を考慮した公共施設の更新、維持管理及び利活用の推進が必要と考える。そこで、公共施設の再編に向けての市の意気込みを問う</p> <p>3 平成30年度の予算について</p> <p>(1) 予算規模について</p> <p>(2) 平成29年度予算との比較</p> <p>(3) 経常収支比率が年々ふえ、財政の硬直化がみえる。このことをどのように分析するか</p>
10	1	15番 川上博司	<p>1 保育教諭の働き方改革について</p> <p>(1) 本市保育教諭の状況について</p> <p>① 市内の私立、公立の保育教諭は十分足りているのか</p> <p>② 保育ニーズは減らないと考えるが、今後10年間の見通しはどうなっているのか</p> <p>③ 平成31年4月開園予定の成羽認定こども園への人員配置は万全なのか</p> <p>(2) 本市保育教諭の働き方改革の取り組みはどのようにしていくのか</p> <p>(3) あらゆる対策を総動員して保育教諭の確保に全力を挙げるべきではないか</p> <p>2 マイナンバーカードの普及促進について</p> <p>(1) マイナンバーカードの交付申請について、市庁舎や出張しての申請補助を行い、カードを取得しやすい環境づくりを行うべきではないか</p>



順位		通 告 者	項 目 及 び 要 旨
発言	受付		
10	1	15 番 川 上 博 司	<p>(2) 夜間や休日に住民票の写し等が取得可能になる、マイナンバーカードを利用したコンビニ交付を実施すべきではないか</p> <p>(3) 母子保健手帳に記録されている情報を電子化し、マイナンバーカード認証によりスマートフォンなどから利用できる母子健康情報サービスに取り組むべきではないか</p>
11	11	9 番 石 田 芳 生	<p>1 定住対策について</p> <p>(1) 人口減少になかなか歯止めがかからない。新総合計画における目標人口、総合戦略における社会増減プラス・マイナス・ゼロとする目標の、現時点での達成度はどの程度か</p> <p>(2) 島根県邑南町では人口1パーセント取り戻し戦略で成果を上げている。また、愛知県豊田市のおいでん・さんそんセンター事業では人口規模約1,000人の小学校区で、年間に子育て世帯を2世帯移住することを目標に取り組んでいる。本市でも地区ごとに明確な目標数値を設定した上で取り組むべきではないか</p> <p>(3) 本市でも先進的に取り組んでいる地域はあるが、本市の拠点となる地域での人口減少に対する危機感、目標や正確な情報の共有が不十分であると考え、どのように取り組んでいくのか</p> <p>(4) 議会報告会で地域に移住者情報を伝えてほしいとの要望を聞いている。受け入れる側としても移住者情報が必要であると考え、市として今後どのように対応するのか</p> <p>2 公共施設整備について</p> <p>(1) 新総合計画、都市ビジョンの街なか編、地域編で地域ごとに計画が掲げられている一方で、公共施設等総合管理計画では約40パーセントの施設削減目標が掲げられている。しかし、個々の地域、個々の施設となると市民の理解を得ることは困難ではないかと考えるが、どのように対応していくのか</p> <p>(2) 成羽地域では、既存施設の廃止、集約化、その一環として成羽複合施設（仮称）建設計画が進められている。初めて議会に対して本計画の説明がなされてから基本設計までに1年以上の期間を要しているが、もっと迅速に取り組むべきではなかったのか。期間を要したとしても、もっと丁寧な説明をすべきではなかったのか。今後も事業推進を図るとするならば、市民、議会に対してどのように対応していくのか</p>

順位		通 告 者	項 目 及 び 要 旨
発言	受付		
1 1	1 1	9 番 石 田 芳 生	<p>3 所有者不明の不動産について</p> <p>(1) 6月議会で防災面から所有者不明のため池について質問をしたが、所有者不明の不動産の利活用の面、防災面での国の動向を市はどのように捉えているのか</p> <p>(2) 今後、市としてどのように対応していくのか</p>
1 2	9	4 番 森 上 昌 生	<p>1 立地適正化計画について</p> <p>(1) 計画が最終目標とする高梁市のイメージはどのようなものか</p> <p>(2) 現在、都市計画区域は旧高梁市街地地域と旧成羽町地域だが、その他の有漢、川上、備中地域における今後の方向性は具体的に考えられているのか</p> <p>(3) 高梁市の機能を維持する上で最低限の人口はどのくらいと見積もるのか。また、高梁市全体の人口及び都市計画区域での、人口密度を維持するための施策はどのように考えているのか</p> <p>2 友好都市との交流について</p> <p>(1) 現在まで高梁市の友好都市である筑西市と市民レベルにおいて、どのような交流があったのか</p> <p>(2) これまで友好都市として互いの市民にどのような利益がもたらされたのか</p> <p>(3) 友好都市との文化交流事業として筑西市出身の陶芸家、板谷波山の作品展を成羽美術館で開催できないか。また、成羽出身の洋画家、児島虎次郎を筑西市民に知ってもらう企画も同時に行ってはどうか</p> <p>3 高梁市図書館の現況について</p> <p>(1) 図書の貸出数は開館当初に比べ明らかに減少している。この数字をどのようにみているのか。また、図書館を含む施設全体の入場者数はカウントされるが、本来の図書館入場者数の把握がいまだにされていないが、今後改善の見通しはあるのか</p> <p>(2) 図書館の従業員数に関して、現在の人員数が適切なものか、市としての立場で検証、シミュレーションを行っているのか</p> <p>(3) 4階のキッズフロアは、17時以降の利用者は極端に少ないが、利用者の極端に減る時間帯におけるスペースの有効利用は考えられているのか</p>

順位		通 告 者	項 目 及 び 要 旨
発言	受付		
12	9	4番 森 上 昌 生	(4) 高梁市図書館には目的別の専用スペースがほとんど見当たらないが、他所の図書館を見ると最近はこうしたさまざまなスペースを確保しているところが多いが、将来そういったスペースを設ける予定はあるのか
13	2	13番 倉 野 嗣 雄	<p>1 道路管理について</p> <p>(1) 本市のような中山間地域で生活する市民にとって、道路は重要な生活の基盤であり、管理が必要である。今日の市が管理する道路を見ると両側より木や草が道路にはみ出して交通を妨げている。道路管理者として現状をどのように認識されているのか</p> <p>2 本市の土地開発について</p> <p>(1) 本市は山林へ太陽光発電を設置する業者に対して無関心ではないか。農地は農地法での基準があるが、山林では所有者が了解すれば一定面積を超えるものや保安林以外は自由に工事が行われ、切土や盛土も基準はなく、今日のような雨が降ると簡単に崩れ、雨水の終末処理ができていないと道路や農地などに影響が出ると考える。市で条例を定めて工事の監視をしないと乱開発が起こると考えるが、どのように思われているのか</p> <p>3 第3次行財政改革と成羽複合施設（仮称）について</p> <p>(1) 第3次行財政改革の中身とは何か</p> <p>(2) 近藤市政9年間で、いわゆる箱物と呼ばれている公共施設を建設した総件数と、建設費用及び管理費用の総額を問う</p> <p>(3) 今後の箱物の建てかえの見通しを問う</p>